

道民の理解に支えられる農業・農村の確立



施策の推進方針

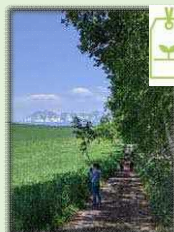
農業・農村に対する道民理解を促進し、本道の農業・農村を貴重な財産として育み、将来に引き継いでいくため、食育や地産地消など愛食運動の総合的な推進や、多面的機能の発揮などに向けて地域住民が一体となって進める活力ある農村づくり、都市・農村交流や農業・農村の魅力の発信など道民コンセンサスの形成促進を図ります。

施策の展開方向

愛食運動の総合的な展開	食育の推進	健全な食生活の実践などに向けた食育の総合的な推進
	地産地消の推進	道産農産物等の地産地消・利用転換の推進と関連産業における活用促進、消費者と農業者の結び付きの強化
地域住民が一体となって創る活力ある農村	地域住民による農村づくり	地域住民活動の活性化、多様な人材の活躍による地域課題の解決
	多面的機能の発揮促進	地域住民なども参加した共同活動の推進、多面的機能を発揮する環境づくりの推進
道民コンセンサスの形成	都市・農村交流の促進	農業・農村に対する理解の促進、関係人口の創出・拡大
	農業・農村の魅力の発信	特色ある地域の魅力の発信、学習機会の充実



道産食材を使用したこだわり料理を提供する飲食店などを認定



地域ぐるみで取り組む「農村ツーリズム」



都市住民との交流活動に意欲的な農業者を登録



地域住民と農業者との交流拠点となる直売所



多面的機能を支える共同活動



農業・農村の魅力を発信する情報誌「confa(コンファ)」

取組指標

指標名	現状値	目標値
食育推進計画を作成している市町村数	123市町村 (H30)	全市町村 (R5)
北海道米の道内食率	87% (H30)	85%以上 (R7)
多面的機能支払の取組面積	768千ha (R1)	768千ha (R7)
ふれあいファームに登録している農家の割合	2.5% (H30)	2.8% (R7)

注：H・Rは年度、h・rは暦年を示す

地域農業・農村の「めざす姿」

1 北海道の米生産をリードする魅力ある空知水田農業

主な取組の方向

- 水稲を基本とした複合経営の確立と農家所得向上
- 担い手の育成と多様な人材の確保
- 空知農業を支える基盤整備とスマート農業の推進
- 持続可能で活気に満ちた農村の確立



援農ボランティアの取組

空知地域

2 地域を大切に、地域から期待される都市近郊農業

主な取組の方向

- 担い手や多様な人材の確保
- 都市近郊農業を活かした取組の推進
- 地域性を踏まえた生産基盤の維持・強化



女性単独就農予定の研修生

石狩地域

3 多様な人材の活躍によるブランド力ある後志農業

主な取組の方向

- 多様な担い手や人材の確保・育成
- 生産基盤等の整備と生産性・作業性の向上
- 高付加価値化農業の推進
- 鳥獣被害防止対策



外国人材など多様な人材の確保

後志地域

4 「食の宝庫」を活かして稼ぐ いぶり農業

主な取組の方向

- 農家所得の向上
- 安定した担い手・人材の確保
- いぶり農業の魅力発信



都市部からの教育旅行の受入

胆振地域

5 未来へつながる、魅力あふれる日高農業

主な取組の方向

- 生産力・収益力の高い魅力ある農業の展開
- 強い馬づくりの推進
- 新規就農者の育成・確保と雇用人材の確保
- 家畜伝染病の発生・まん延防止対策の推進



共同利用組合設立による作業の共同化

日高地域

6 小さくとも「キラリと輝く!!」道南農業

主な取組の方向

- 農業生産基盤の強化と広域的な生産体制の整備
- 経営の安定化と多様な担い手の育成・確保
- 消費者ニーズを的確に捉えた地域ブランドの確立



醸造用ぶどうの栽培

渡島・檜山地域

